

三輪田米山生誕二百年記念シンポジウム

「鼎談 言いたい放題米山論」

今年、郷土の書家三輪田米山が生まれて200年の年になります。それを記念して、松山市等との連携のもと「三輪田米山生誕二百年記念事業実行委員会」が発足し、これまでも米山関係の展覧会を開催してきた愛媛大学において、記念シンポジウムを開催することとなりました。

皆様の多数のご参加をお待ちしています。

○期日 令和3年10月23日(土) 14時～15時45分

○開催方法 オンライン開催(Zoom)

○シンポジスト

大東文化大学文学部教授 高橋 利郎氏

作家・三島神社宮司 高市 俊次氏

愛媛大学教育学部教授 東 賢司氏 (兼コーディネーター)

○参加費 無料

○申し込み 10月1日(金)～10月21日(木)の期間

愛媛大学俳句・書文化研究センターHP (ed.ehime-u.ac.jp/haikusho/)にて受付。

<お問い合わせ先>

089-927-8512 (愛媛大学社会連携支援部地域連携推進室)

三輪田米山書 六曲屏風(一双のうち1) [愛媛大学図書館蔵]

